

上人空源 大谷庵室ニ縁行道シ給ケルガ折節候ケル摩訶部ノ敬佛、カクハリノ淨阿彌陀佛ヲ呼出シテ、略中 甘糟死タラバ骸ヲモ隠シ、首ヲモ取テ來給ヘト被仰ケレバ、カクハリノ淨阿彌坂本ニ

走越テ、八王子山ノスツ、早尾坂ノ邊ヲ見廻スニ、死人ノ多事算ヲ散セルガゴトシ、略中 淨阿彌ハ泣々首ヲカキ落シ、童ガ直垂ニ裹マセテ、檜笠ノ下ニ引隠シ、童相具シテ大谷ノ庵室ニ來レリ、

〔豫章記〕相州藤澤ノ道場ハ、一遍上人ノ御建立ノ地也、一遍ト申ハ、先祖通信ノ孫、別府七郎左衛門通廣ノ子、智真坊ト云也、故不斷申通ジケル通治野河モ、ユカリノ色ノ藤澤ニ參テ、落飾ノ由ヲ望

申ケル、略中 此時迄隨逐シケル者、久万太郎左衛門尉通賢ナルガ情案ズルニ、如此已斷タルヲ繼興漸廢事ハ、併是藤澤ノ上人ノ御指南故也、吾以不肖身此便ヲ仕事、頗天之幸也、我上人ノ御弟子

ト成テ、結縁分ノ上ニテ大恩奉報バヤトテ、髮髮拂去テ、名ヲバ万阿彌陀佛ト賜ケレバ、二人禿丁黒衣ヲバ著作錦衣故郷ヘ歸ケル、

〔觀念寺文書〕くわんねんじにきしんえたてまつるえたち

あわせて五たんでいれば、ありとくつねみやうのうち、あざな、ごたんばたけ、にいのまご四郎やしきなり、略中

けんむ五ねん六月二日 にいのもりやすのごけみ。あみだ。ぶ。花押

〔遊行歴代圖〕元祖 一遍智真上人 二祖 他阿、真教上人、元祖御略 三祖 中聖他阿、智得上人、元祖御弟

四祖 他阿、吞海上人、二祖御略 五代 他阿、中國上人、三祖略 六代 他阿、一鎮上人、二祖御略 七代 他阿、

上人、三祖御弟子、元宿阿、略中

○按ズルニ、本書載スル所、五十代快存上人享保十年七月入院ニ至ルマデ、世々他阿ヲ以テ其稱トセリ、

〔古事記〕上 大國主神亦名謂大穴牟遲神、字以音二 亦名謂葦原色許男神、字以音二 亦名謂八千矛神、亦名

謂宇都志國玉神、字以音三 并有五名、

一人有數名